

日	時	会場	演題・発表者	時	会場	演題・発表者
9月15日（火）		A会場	A1：人工光栽培・薬用植物		B会場	B1：環境調節・生育制御
			座長：地子 智浩（電力中央研究所）			座長：石神 靖弘（高崎健康福祉大学農学部）
	09:15-09:30	A1-01	サフラン栽培における最適環境調節法の開発 ―シンク強度の非破壊計測による葉の老化の早期検出― *堂野 真由佳1、伊藤 博通1、宇野 雄一1、市古 あかね1、野川 愛笑1、橋本 大輝1、加藤 啓介1、和泉 颯太1、酒井 庸至2 1. 神戸大学大学院農学研究科 2. 神戸大学農学部	09:15-09:30	B1-01	植物画像診断ロボットによるトマト個体群内果実の追跡計測と日単位色素含量変化の評価 *山下 美桜子1、藤内 直道1、川口 陸斗2、佐藤 匠真2、Yuliawan Taufiq3、磯山 侑里3、樽本 浩二4、原田 聡4、公文 敬夫4、上原 一将2、高山 弘太郎1,2,3 1. 愛媛大学大学院農学研究科 2. 豊橋技術科学大学大学院工学研究科 3. 豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンター 4. カゴメアグリフレッシュ株式会社
	09:30-09:45	A1-02	薬用植物カラスビシャク球茎の生育と有用成分蓄積に及ぼす光質の影響3 ―沖縄産8倍体系統への影響― *江口 壽彦1、山口 尚輝2、吉田 敏1、松岡 健3 1. 九州大学・実験生物環境制御センター 2. NTTドコモ 3. 九州大学・農学研究院	09:30-09:45	B1-02	有効積算温度に基づくポットカーネーションの自動開花制御 *中島 拓1、牛尾 亜由子2、八木 雅史2、市東 豊弘1 1. 千葉県農林総合研究センター 2. 農研機構野菜花き研
	09:45-10:00	A1-03	トルコギキョウの育苗に及ぼす光質の影響 *吉水 竜次1、宮下 健一1 1. 株式会社エルム	09:45-10:00	B1-03	キュウリのLED補光による生産性向上の検討 *島崎 優樹1,2、川田 尚輝1、柴 智徳1 1. JA全農 2. 筑波大学 理工情報生命科学学院
	10:00-10:15	A1-04	月面植物工場における明期が矮性ダイズの収量と空間利用効率に及ぼす影響 *福田 拓美1、李 鋒2、南條 洋平3、吉田 英生1,4、後藤 英司1,4、彦坂 晶子1,4 1. 千葉大学大学院園芸学研究科 2. 国立研究開発法人 農研機構 作物研究部門 3. 国立研究開発法人 農研機構 東北農業研究センター 4. 千葉大学園芸学研究院附属宇宙園芸研究センター	10:00-10:15	B1-04	異なる季節においてキュウリの栄養成長と生殖成長の周期は一致するか？ *重信 まこ1、安武 大輔1,2、光岡 宗司1、岡安 崇史1,2、尾崎 剛教3、古賀 正治3、久保田 滋裕1、横山 岳1、広田 知良1 1. 九州大学 2. 高知大学 3. 株式会社welzo
	10:15-10:30	A1-05	多波長励起蛍光および可視反射画像を用いた収穫時の培養液成分濃度の推定 *福山 太郎1 1. 玉川大学 学術研究所	10:15-10:30	B1-05	変動光環境における最大光強度とその持続時間に対するキュウリの馴化応答 ―個葉光合成と個体成長着目して― *高橋 朝也1、安武 大輔2,3、日高 功太4、野村 浩一3、小野 信太郎4、中井 鴻美5、久保田 滋裕2、横山 岳2、廣田 知良2 1. 九州大学大学院 生物資源環境科学府 環境農学専攻 2. 九州大学大学院 農学研究院 3. 高知大学 IoP共創センター 4. 農研機構 九州沖縄農業研究センター 5. 福島国際研究教育機構
	10:30-12:30		ポスター発表（ポスター会場）			
	13:00-13:50		評議委員会（A会場）			
	14:00-14:50		総会（シンポジウム会場）			
	15:00-18:00		一般公開シンポジウム（シンポジウム会場）			
	18:15~20:15		懇親会（Rindo）			